

## アスベスト問題への対応

京都大学では2005年度に吹き付けアスベストの調査を行いました。その時の調査対象はクリンタイト(白石綿)、クロシドライト(青石綿)、アモサイト(茶石綿)の3種類であり、当時の基準でアスベストを含有しているとされた吹き付け材については、撤去を行ってきました。

その後、2006年9月から施行された石綿障害予防規則により、石綿をその重量の0.1%を超えかつ1%以下を含有する吹き付けアスベスト等が新たに規制の対象とされました。また、国内では未使用とされていたトレモライト、アクチノライト、アンソフィライトの3種類(以下、新3種という)のアスベストが国内の保育園などで相次いで検出されたことを受け、厚生労働省はこれらを改めて分析対象とするよう、2008年2月に通達

を出しました。

これらのことから本学においても、前回の調査ではアスベストの含有は無しとされた吹き付け材について、再度分析調査を行うこととしました。

2008年3月から6月にかけて試料採取と分析を行った結果、アスベスト含有吹き付け材が14カ所で見つかりました。これらの種類はすべてクリンタイトであり、新3種は確認されませんでした。吹き付け材にアスベストの含有が確認された場所については、室内の空気環境測定を行い、飛散の恐れがないことを確認した上で、吹き付け材を撤去するまでの当面の間、入室禁止や建材が破損しないよう注意などの対応を行いました。

表13 アスベストを含有した建材が使用されていた場所と対応

団地	建物名	室名	吹き付け場所	吹き付け材料	アスベストの種類	対応	
中央	本部	経済研究所	書庫	昇降機壁	ロックウール	クリンタイト(白石綿)	基本的に入室禁止(入室時はマスク着用)
	吉田南	吉田南2号館	機械室等	壁・天井	ロックウール	クリンタイト(白石綿)	基本的に入室禁止(入室時はマスク着用)
南部	医学部	医学部C棟	階段室	段裏・天井	ひる石	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う
	病院	附属病院外科南病舎	倉庫	壁・天井	ロックウール	クリンタイト(白石綿)	基本的に入室禁止(入室時はマスク着用)
宇治		旧工業教員養成所本館	講義室	天井裏	ひる石系	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う
		巨大災害研究センター本館	研究室	天井	プラスター スプレー骨材入り	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う
		生存圏研究所高耐久性木材開発研究部門	研究室	天井	ひる石	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う
		エネ研南3号棟	階段室等	天井	ひる石	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う
		イオン線形加速器棟	階段室	段裏	ひる石	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う
		宇治外国人宿泊施設	階段室	段裏	ひる石	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う
		エネ科高温ナトリウム実験室	機器室等	天井	ひる石	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う
長浜	水産生物標本館	階段室	段裏・天井	ひる石	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う	
螢谷	端艇部合宿所	居室等	天井	ひる石	クリンタイト(白石綿)	飛散防止注意、定期的に空気環境測定を行う	
池田	職員宿舎(現在は倉庫)	和室	壁	砂状吹き付け	クリンタイト(白石綿)	基本的に入室禁止(入室時はマスク着用)	